

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	下水道事業	公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○					

取組事項		(下水道事業)広域化等					
実施済		(実施類型)		(取組の概要及び効果)		(実施(予定)時期)	
		汚水処理施設の統廃合	汚泥処理の共同化				
		維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)				
実施予定							
						年	月
検討中	○	(取組の概要)		(検討状況・課題)			
		平成30年度から「広域化・共同化計画」策定検討会議(十勝ブロック)を行い、実施可能な取り組みについて検討中。		市町村間が離れているため、実施可能な取り組みが制限される。			

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	下水道事業	個別排水処理施設	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	簡易水道事業		—

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、健全な事業運営ができているため。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
—	—	—	—	—	—	—	○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、健全な事業運営ができているため。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	港湾整備事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
—	—	—	—	—	—	—	○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制や手法で、健全な事業運営が実施できていると認識しております。

抜本的な改革の検討に至らない理由としては、担当職員の知見やノウハウが不足していることに加え、事業規模が比較的小さいえ慢性的な人員不足に解消の糸口が見つからないことも理由となっております。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	宅地造成事業	臨海土地造成	—

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
—	—	—	—	—	—	—	○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制や手法で、健全な事業運営が実施できていると認識しております。
抜本的改革の検討に至らない理由としては、担当職員の知見やノウハウが不足していることに加え、事業規模が比較的小さいえ慢性的な人員不足に解消の糸口が見つからないことも理由となっております。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	介護サービス事業	指定介護老人福祉施設	広尾町立特別養護老人ホーム

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

知見やノウハウ不足により、抜本的な改革の方向性について検討の前段階にあるため

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	介護サービス事業	老人短期入所施設	広尾町立特別養護老人ホーム

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

知見やノウハウ不足により、抜本的な改革の方向性について検討の前段階にあるため

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
広尾町	病院事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組

事業廃止	民営化・ 民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営 体制を継続
			指定管理者	包括的	PPP/PFI方式	地方独立行政法人	
						○	

抜本的な改革の取組状況

取組事項

民間活用(地方独立行政法人への移行)

実施済	○	(取組の概要及び効果)	(公務員型と非公務員型の別)	(実施(予定)時期)
実施済	○	社会医療法人北斗の支援を受け診療体制の充実により外来患者数が前年比13,667人(45.4%)増加。 収益は、地域包括ケア病床の導入による平均入院単価の増加と外来患者数の増加により前年比141,278,779円(33.9%)增收。 費用については、薬品・診療材料等を北斗との共同購入により単価の見直しを行い費用削減を図った。	公務員型 ○	平成 31 年
実施予定			非公務員型	4 月
検討中				1 日

(取組の概要)

(検討状況・課題)